

体を鍛えて健康に

弘前市
老くれ連

ストレッチに挑戦

弘前市老人クラブ連合会（木村留次郎会長）は19日、同市八幡町1丁目の市身体障害者福祉センターで、毎年恒例の健康講座を開いた。参加した会員73人が講演の受講や体操を通じて、健康づくりに

について理解を深めた。

弘前大学医学部社会医学講座の中路重之特任教授が「血圧のふかくい話」の題で講演。中路特任教授は「血圧が高いまま放つておくのは、命を縮めるのと同じ」と強調し、禁煙

や血圧管理の重要性を説いた。続いて市老連副会長橋臺代治さんらが健康

リーダー会会長の八木橋さんは「筋肉は大事。年を取つてからも鍛えられる」と呼び掛け、参加者は太ももや、ふくらはぎの筋肉を使う体操やストレッチに挑戦した。

（齋絢一郎）



足のストレッチに挑戦する参加者